

地域支援コーディネーターだより

～地域のつながり・支え合い活動を応援します～

第3号



編集・発行 社会福祉法人 志摩市社会福祉協議会 地域支援課

TEL 0599-55-3885 FAX 0599-55-4014

各地区における取り組みを紹介します



市全域担当：山形
3年ぶりに「しまこさん福福まつり」
が開催されました！

認知症になっても、障がいがあっても、すべての人が自分らしく活躍でき、そして互いに支え合うことができる志摩市を目指し、1月22日(日) 志摩市商工会館にて認知症・障がい福祉啓発イベント「しまこさん福福まつり」が志摩市の主催で開催されました。

当日は様々な年代の方の参加があり、活動発表や体験コーナーで来場者が笑顔で情報共有する姿がありました。



志摩高校生によるハンドマッサージ体験



日頃の活動を発表してくれました



高齢化の問題と積極的な地区の
支え合いの意見が飛び交いました

浜島町担当：井上
ふくし座談会が各地区で始まっ
ています！



ふくし課題を見つめ、これからの地域を考える機会として継続的に話し合う「ふくし座談会」を市内各地区で開催しています。やはり、高齢化に伴って通院や買い物などの移動が不便という話題が圧倒的です。共に助け合う未来をみなさまと共に創造したいと思っています。アイデア募集中です！



大王町担当：市川
防災について話し合う場が誕生
しました！

大王町では、令和4年度から地域の防災対策を協議する場として、「大王町防災対策会議」が開かれています。自治会、消防署、志摩市役所職員等を構成メンバーとし、町内における避難経路の確認、自主防災組織の役割や避難所開設・運営訓練の話し合い、市防災危機管理室長と担当係長を交えた意見交換など、町内の防災対策について取り組んでいます。



自分たちの地域を良くするために
積極的な意見交換が行われています



志摩町担当：青木
わいわいマルシェの取り組みを紹介します！

わいわいマルシェは地域交流拠点「つばさ」(和具2240)で毎月第4土曜日の朝8時から11時まで開店している朝市です。

志摩地区住民有志で取り組む共同型農園「ぷらっと農園」で採れた野菜と地区の協力農家の野菜等を販売しています。また最近では、志摩町にある人気のパン屋さん「笑パン」も出店しています。ぜひ一度足を運んでみてください。

※笑パンの出店は不定期です。ご注意ください。



当日の様子

阿児町担当：山本
住民主体のデイサービス「通所型サービスB^(※)とまと」を紹介します！

※地域のボランティアが主体となり運営する、高齢者の交流の場

令和4年度から神明地区で「とまと」の活動が始まりました。「とまと」は介護予防拠点施設「菜の花館」(神明642-1)で毎週火曜日(9:30～11:30)に開催され、体調確認のための血圧・体温測定や運動機能の維持・向上を目的とした軽体操、創作活動を通して参加者同士の交流を深めています。



オリジナルソングをみんなで歌います



アットホームな雰囲気です



磯部町担当：山下
子どもと地域住民の交流の場「ささゆりキッズサロン」を紹介します！

長年、調理ボランティアとして活躍していたボランティアグループ「ささゆり」が子どもと地域住民との交流を目的に「ささゆりキッズサロン」を開催しました。磯部小学校の児童、志摩高校の生徒会がレクリエーション等を通じ、地域住民と交流を深めました。「楽しかった」「またやってほしい」といった参加者の声に応えるため、次回開催を検討しています。



昼食はボランティア特製のカレーを食べました



元気いっぱい交流しました

※担当者の似顔絵は「志摩高校 漫画・文芸研究部」が作成してくれました。